

日本共産党

# 豊島区議団ニュース

発行所：日本共産党豊島区議団 東京都豊島区東池袋1-18-1 豊島区役所内 TEL.(3981)1429 FAX.(3590)4650

## 区民の切実な声・要求に

2012年第1回  
定例区議会

## こたえるために

# 全力



### 仙台市に視察に行きました

東日本大震災で福祉避難所（二次避難所）となった泉障害者福祉センターを視察。また、マンションの地震による被害や改修の取り組みなどを調査しました。（2月2日～3日）

2012年第1回定例会は、2月17日から3月26日まで開かれました。一般質問は渡辺くみ子議員、かきうち信行議員がおこない、予算特別委員会は、かきうち、渡辺、森の3議員が審査にあたりました。  
12年度予算は、日本共産党が要求した特養ホーム増設計画やがん検診の無料化など一部前進面はあるものの、問題点を指摘し反対しました（反対理由の詳細は3面）。  
日本共産党は、「介護保険制度の国庫負担の引き上げを求める意見書」、「消費税に頼らない年金制度の抜本的拡充を求める意見書」を積極的に提案しました。

## 12年度予算でついで

### 豊島区がん検診がすべて無料になります

胃がん、肺がん、大腸がん（以上毎年）、前立腺がん、乳がん、子宮頸がん（以上偶数年齢）の検診が無料になります。日本共産党区議団が、一般質問などで求めてきたものです。引き続き、改善に取り組んでいきます。



### 国保、後期医療、介護保険料が大幅値上げ

今でも「高くて払えない」と悲鳴が上がっています。日本共産党は値上げに反対しました。

65歳以上の介護保険料(基準額)	46,403円↗62,280円(年間)
国民健康保険料(1人当り)	123,088円↗124,526円(年間)
後期高齢者医療保険料(平均保険料額)	84,527円↗93,258円(年間)

### 特養ホーム建設計画 一歩前進

旧中央図書館跡地と千川小学校跡地に特養ホーム160床程度を整備する計画です。当初区は旧中央図書館跡地を売却する予定でしたが、日本共産党は反対し特養ホームをつくるべきと主張してきました。その後11年第1回定例会で区民からだされた陳情が採択され、特養ホームを整備することになったのです。  
現在、特養待機者は1200名をこえており、まだ足りません。さらに増設を求めていきます。

### 公園等の放射線量詳細測定を行うことになりました

日本共産党は放射能から子どもを守るため、子どもが利用する施設の放射能が集まりやすい場所の詳細測定と対応、情報公開や給食食材の測定を求めてきました。3月22日区議会で、区は学校等の詳細測定と対応の結果を報告、4月からは区内全公園、児童遊園等で詳細測定を行うことになりました。



# 渡辺くみ子議員が一般質問

「区民の命を守ることを区政の基本にすえよ」と題して一般質問しました。

## ●12年度予算について



区は昨年10月、2012年度予算は56億円の財源不足として、今後さらに「行財政改革を徹底」と表明しました。

これまでも、高野区政は「強固な財政基盤をつくる」として、福祉や教育などの施策の削減、リストフ、区有地の売却や民営化等で区民サービスを大幅に削り、一方新庁舎建設を起爆剤とする大型開発にまい進、また基金を積み増しし、借金返済を優先してきました。

渡辺議員は、昨年6月我が党の質問に区長は「財政健全化はほぼ達成」と答弁したにも関わらず、財政を悪化させたことについて、「区長の財政運営が間違っていた」と指摘し、区長の責任を質しました。ところが区長は「責任を問われることはない」と答弁。さらに「今後、行財政改革を徹底する」との姿勢について「また区民に犠牲を強いるのか」と質すと「聖域なく歳入・歳出を見直し」と答弁。またもや区民犠牲を強いることが明らかになりました。

## 介護保険について

介護保険料の値上げを抑えるため、国や都に負担増を強く求めるよう要請。しかし区長は都には区長会等を通じ要請するとしたものの「国には直接要望しない」と答弁。さらに区は一般会計で実施してきた紙おむつ支給制度など3つの高齢者施策を介護保険事業会計に移行している。これでは「給付額が増え保険料が際限なく上がる」と撤回を求めましたが区は拒否しました。

またデイサービスの食事代の軽減策についても「実施は困難」と冷たい答弁を繰り返しました。また後期高齢者医療について大幅な保険料の値上げを求め、国、都に財政事代の軽減策についても「区長は「国の動向をみて」と消極的答弁に終始。また短期証の発行と差押えの中止を求めましたが「やめるつもりはない」と答弁しました。

## ●新庁舎建設について

渡辺議員は「資金計画や今後の建て替えなど多くの問題が未解決のままの着工は問題」と指摘し、改めて反対を表明。中でも900㎡しかない地区広場は狭すぎると拡充を求め、また造幣局の3分の1を公園とする計画に

の1を公園とする計画に

## ●住民優先の街づくりを

最後に渡辺議員は、分譲マンション耐震化の診断・改修助成予算を削減したことについて、増額し、解消を図るべき。また認証保育所は認可保育所と同じ保育料となるよう補助を拡充すべき」と質問。区長は、これには積極的な検討を約束しました。

# かきうち信行議員が一般質問

「区民生活を守る手立てをつくせ」と題して、一般質問しました。



## ●区民生活と消費増税について

### 消費増税について

かきうち議員は、まず医療、介護、年金の相次ぐ社会保障の負担増が区民を一層苦しめていると指摘し、「区長は、生活に苦しむ区民の増大をどう認識し、どう支援しようとしているのか。区民生活を守るうえで、消費

税10%の増税は絶対に許してはならない。区長は反対の意思を表明し、区民とともに増税を許さない運動を進めるべき」と質問しました。

## ●保育行政について

次に、かきうち議員は、「公的保育を根本から崩してしまおう『子ども・子育て新システム』は、撤回を求めべき。また国に対し、保育所の増設など、子育て支援の充実に財政支援を求めるべき」と質しました。さらに「私立の認可保育園に対し、新システムに移行された

場合でも十分な支援を行うべき」と要求しました。区長は、「財政支援は国に求めていく」と答えましたが、新システムについては擁護する立場で具体的支援策についての言及は避けました。さらに「待機児童については、学校や公園などあらゆる区有地を活用

## ●住宅対策について

最後に、かきうち議員は、需要に応じた区営住宅・福祉住宅の供給計画と増設を要求し、合わせ区民住宅の見直しに当たっては区民の願う公営住宅への転用を求めました。また住宅リフォーム制度の復活をすべきと質

問。区は、「今後さまざまなかから、総合的に検討していく」と答えました。



# 主な条例・請願・陳情・意見書について(四面も参照してください)

## 特養、保育園など切実な区民の願いにこたえず

### 住民追い出しのまぢづくり、保険料は軒並み値上げ

#### 2012年度予算に反対 日本共産党

次の理由で12年度予算に反対しました。

- ①高野区政はこれまで、区民サービスを削減し、一方、基金をため込み借金を返済し「財政を立て直した」と言ってきた。しかし予算編成時、56億円の財源不足として、またもや区民負担増を進めるとしている。一方「シンボルとなる街づくり」と繰り返し、「人を呼び込む」ための大型開発は進め、結局、これらは区民を追い出すことにつながる。区民を守る財政運営とはいえない。
- ②特養ホームの増設、がん検診の無料化など日本共産党が要求した成果もあるが、保育園や特養ホームの待機者解消策は足りない。防災でも避難所や福祉支援センターは不

足。公営住宅対策や家賃替え等も明らかにせず進めていく新庁舎建設、多額の費用を要するLRTや東西デッキ、池袋駅東口中心の交通戦略計画などの大型開発は重い財政負担や居住環境の悪化など、将来にわたり莫大な奪うもの。

- ③資金計画や将来の建て替え等も明らかにせず進めていく新庁舎建設、多額の費用を要するLRTや東西デッキ、池袋駅東口中心の交通戦略計画などの大型開発は重い財政負担や居住環境の悪化など、将来にわたり莫大な奪うもの。
- ④国保、後期高齢者医療、介護保険の予算は、保険料の値上げ、資格証の発行や押しさえなど区民から必要な医療や介護を奪うもの。

## 介護保険料 大幅値上げ反対の陳情 自民、公明、民進、社民、ネット、みんな、無所属ら不採択に

### 小学生用ヘルメット購入費補助に格差?

セーフスクール認証を受ける用有は「自転車安全教育をやっている」とヘルメット購入費を一人3千円補助、他の小学校は2千円とする予算です。日本共産党区議団は「等しく3千円の補助を」と修正案を提出。しかし他党は否決しました。

4月から介護保険料基準額が1万5877円の値上げで、年間6万2280円となる条例改正が提案されました。また、区民からは「値上げ反対」の陳情が千名を超える署名とともに提出され、合わせて区民厚生委員会(河野たえ子委員長)で審査されました。

今でさえ、あまりにも高すぎる保険料負担に区民からは悲鳴が上がっています。介護サービスを引き下げのために国に意

を受けている人も1割の利用率負担が重いため限度額の5割から6割しかサ一ビスは受けていないなど、介護保険制度に対する不満が渦巻いています。情は不採択にして区民の願いに背を向けました。

## またもや国民健康保険料の値上げに

### 区民からは「もう限界」の声

国民健康保険料が一人あたり年間12万4526円(前年比14388円アップ)となる議案が提案され、区民厚生委員会で審査されました。

国民健康保険料が一人あたり年間12万4526円(前年比14388円アップ)となる議案が提案され、区民厚生委員会で審査されました。

国民健康保険料が一人あたり年間12万4526円(前年比14388円アップ)となる議案が提案され、区民厚生委員会で審査されました。



国民健康保険料が一人あたり年間12万4526円(前年比14388円アップ)となる議案が提案され、区民厚生委員会で審査されました。

## 小中校併設型の校舎建設計画は見直せ

「池袋本町地区校舎併設型小中連携校の建築計画の見直しを求める陳情」が町会長など440名の署名とともにださ

れ、子ども文教委員会、審査されました。この陳情は、「一体型校舎は池袋本町のみしかできず、特殊な状況にならざるを得ない」と、

「中学校の校舎からグラウンドに行くには道路の横断が必要で危険なこと」「統廃合で現在三つある校舎・プールが一つになり防災上も問題があること」などから、

「統廃合で現在三つある校舎・プールが一つになり防災上も問題があること」などから、



「統廃合で現在三つある校舎・プールが一つになり防災上も問題があること」などから、



# 「コミュニティバスを走らせて」

## 自民、公明、民主などが継続審査に

区民から「上池袋から大塚方面へコミュニティバスを走らせてほしい」という陳情と請願があわせて1400名もの署名とともにだされ、都市整備委員会が審査されました。

この地域はかつては都営バスなどがありました。が、今は大塚病院に行くにもバスで池袋にでなければならぬなど大変不便です。小林ひろみ議員

区は東の新庁舎建設に對して、西部地域の拠点を確認するとして西部区民事務所(旧平和小)に複合施設を2015年度開設めざして進めています。

区民事務所、長崎健康

区民からは「一か所になって使いやすくなる人もいるが高齢者など足の弱い人は利用しにくくなる」、「現在、校庭を使っているスポーツサークルの行き先がない」、若い母親からは「子どもが運動する場所が少ない、今の校庭は貴重」との発言や「区は金がない」とい

### 西部地域複合施設

### 区民の声の反映を



### 新庁舎建設について

日出小跡地での新庁舎建設工事が2月に始まりました。日本共産党区議団が指摘した問題点、合築により建て替えが事実上不可能で維持管理が複雑になる、情報公開が不十分、空地が狭く震災時の混乱が避けられない、「環

境によい」との根拠が示されない、資金計画が市場任せで不安定などは解決していません。区民からの批判の声も上がっています。区議団は引き続き反対していきます。

区議会では、自民党、公明党、民主党などと

2月、住民説明会を本設計案が示されまして。区民からは「一か所になって使いやすくなる人もいるが高齢者など足の弱い人は利用しにくくなる」、「現在、校庭を使っているスポーツサークルの行き先がない」、若い母親からは「子どもが運動する場所が少ない、今の校庭は貴重」との発言や「区は金がない」とい

「慢性疲労症候群患者の支援を求める意見書」については全会派一致で可決。関係機関に意見書を送付しました。

また「2020年東京オリンピック・パラリンピック招致を求める決議」が自民、自治みらいの両会派から提出されましたが、日本共産党は、オリンピック招致の名で外環道をはじめ巨大な道路や港湾施設など大型開発をすすめるものであり、反対しました。

### 意見書について

日本共産党区議団は、「介護保険制度の国庫負担の引き上げを求める意見書」と「消費税増税に頼

意見のわかれた主な議案など	会派等							結果
	日本共産党	自民党	公明党	自治みらい	無所属・刷新の会	みんなの会	減税日本	
豊島区国民健康保険条例の一部を改正する条例	×	○	○	○	○	○	○	可決
豊島区介護保険条例の一部を改正する条例	×	○	○	○	○	○	○	可決
平成24年度豊島区一般会計、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療事業会計、介護保険事業会計の各予算	×	○	○	○	○	○	○	可決
介護保険料の値上げに関する陳情	採択	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択
コミュニティバスの運行を要望する請願、上池袋と大塚間のコミュニティバス運行を求める陳情	採択	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続審査
自転車の安全利用に関する陳情	採択	継続	継続	継続	採択	継続	継続	継続審査
池袋本町地区校舎併設型小中連携校の建築計画の見直しを求める陳情	採択	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続審査
年金制度抜本改革の全体像を早期に公表することを求める意見書	×	○	○	×	○	×	×	可決
消費税増税に頼らない年金制度の抜本的拡充を求める意見書	○	×	×	×	×	×	×	否決
年金制度抜本改革を着実に進めることを求める意見書	×	×	×	○	○	○	○	否決
介護保険制度の国庫負担の引き上げを求める意見書	○	×	×	×	×	×	×	否決
介護保険制度に関する意見書	×	○	○	○	○	○	○	可決
第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会東京招致に関する決議	×	○	○	×	○	○	○	可決
2020年東京オリンピック・パラリンピック招致に関する決議	×	×	×	○	○	○	○	否決

日本共産党豊島区議団 ホームページもご覧ください <http://www.jcp-toshima.jp>

ご意見、ご要望をおよせください 控室 3981-1429 fax 3590-4650



儀武 さとる  
巣鴨 5-38-1  
(3918) 9458



河野 たえ子  
西池袋 5-26-28  
(3957) 2600



森 とおる  
南大塚 2-6-12  
(6912) 0135



小林 ひろみ  
高松 2-52-10  
(3955) 8244



渡辺 くみ子  
高田 2-8-9-308  
(3971) 1950



かきうち 信行  
南長崎 3-8-19  
(3950) 3675